

積み重ね つみ重ねても またつみかさね

令和4年4月27日 No. 5 文責：佐野紳二

小中一貫教育とは 小中一貫教育について、少し詳しく説明します

檜形中学校区小中学校教育目標

『檜形から、世界に羽ばたき未来を拓くあやめっ子』

「ふるさとを愛し、未来を志向し、高い志で多種多様な世界に一步を踏み出す児童生徒の育成」

「対話を通して学び合い、思いやりの心を育て、共生し共創できる人間性豊かな児童生徒の育成」

旧檜形町（以下、檜形中学校区とします）の4つの小学校と檜形中学校が、この4月から「小中一貫校」としてスタートしたことは、これまでに何度かお伝えしているところです。この小中一貫教育について、もう少し詳しくお伝えできればと思います。

なぜ小中一貫教育なの？

最初に掲載させていただいたのは、すでに何度も紹介している檜形中学校区小中学校の教育目標です。

これまでも、檜形中学校区の5つの小中学校では、教職員が授業を見合ったり、4つの小学校で球技会を開催したり、あいさつ運動や6年生の球技会や陸上記録会の練習などで児童会・生徒会が交流をしたり、各校の特別支援学級の子どもたちが交流会をしたりと、小中間または小学校間での連携した取り組みが行われてきています。

これらの活動を含む様々な活動、学習・授業、教育課程を小中一貫教育の視点で見直し、統一した視点で、系統立てて学習や活動をできるようにしていくことが小中一貫校です。

- 5つの小中学校が、相互に連携します。
- 5つの小中学校が、教育課程を接続させます。
- 5つの小中学校が、指導方法・評価方法を共通にします。
- 5つの小中学校の子どもたちや教職員が、様々な交流をします。



こうした取り組みにより、小学校を卒業した子どもたちが中学校に進学した時に、いわゆる「*中1ギャップ」を感じないようにすることや、不登校の減少につながると考えています。また、小学校6年間と中学校3年間の計9年間で系統的で一貫した教育を行うことで、学力の向上や異学年での交流による精神的な発達などの多くの教育的な成果が生まれることをめざします。

小中一貫教育が求められる背景

平成29年に改訂された現行学習指導要領では、子どもたちの学力を次の3つの視点で捉え直しました。

- 学びに向かう力・人間性等
「どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか」
- 知識・技能
「何を理解しているか」「何ができるか」
- 思考力・判断力・表現力等
「理解していること・できることをどう使うか」



これまでは、どちらかという「知識・技能の獲得」に重点を置かれてきた子どもたちの学力を3つの視点で捉え直し、「獲得した知識・技能をどのように使うか」や「学習によって得た力を使って、どのように社会に向かい合っていくか」が大切だと考えられるようになったのです。これは、世の中の変化と大きな関わりがあります。

予測困難なこれからの未来を生きる子どもたちは、単に多くの知識を覚えることだけでは対応しきれない場面に直面することが予想されます。また、現在では記憶するよりもはるかに多くの・高度な情報が、パソコンやスマホで短時間に簡単に手に入ります。ICTが一般的になり、AIが身近になった「Society5.0」と呼ばれる高度情報化社会では、記憶に頼った知識で、これから出会うであろう様々な場面に適切な対応をすることは難しいとされています。学習指導要領にも掲げられているように、これからの教育は、知識や情報を「何ができるか、どのように使うか、どう関わるか」という「活用できる資質・能力」として身に付けることが大切になります。これらの力を、小学校+中学校の9年間の系統的な教育の中で育てていくことが、小中一貫校の目標の一つです。



(以下、次号以降に続きます。)

頑張る北小のあやめっ子！ スポーツ少年団での活躍を紹介します

本校の児童を中心とする少年野球の楡形大和チームが、現在行われている春季大会で決勝進出を果たしたそうです。決勝戦は今週末に行われるようですが、結果はともかく練習の成果を十分に発揮し、悔いの残らない試合ができることを期待しています。(もちろん、優勝を期待していますが…)

また、下の写真は5年生の佐藤老茶さんが3月に行われた総合型スポーツクラブの全国大会・ハンドドリブル小学校高学年の部で2位になったことを報告してくれた時の写真です。全国大会での入賞、素晴らしいですね。おめでとうございます。

昨年この紙面やホームページで、スポーツ少年団や各種募集で優秀な成績を収めた友だちを紹介しました。全校集会の機会がなかなか持てない中なので、今年も紙面を使ってどんどん紹介していきたいと思っています。ぜひ、各種大会等で優秀な成績を収めた、頑張ったという人は情報をお寄せください。



5月が近づき、楡形地区ではあちらこちらでアヤメの鮮やかな紫色の花が見られるようになってきました。本校の校長室前にもアヤメの花があり、きれいな花を咲かせています。南アルプス市では、今年も5月7日(土)にあやめフェアが行われるそうです。GWに遠出ができそうにない方も、お出かけに疲れた方も、足を運んでみてはいかがでしょうか。場所は滝沢川公園です。

